



# 推進委員ちば

Vol.343

2019.12.

千葉県交通安全活動推進センター



## 【鎌ヶ谷交通安全活動推進委員の活動報告】

11月19日、新鎌ヶ谷駅構内において、警察・関係団体と協力し、通行人や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用と交通事故防止を呼び掛けた。

# 冬の交通安全運動

実施期間

令和元年12月10日(火)から令和元年12月19日(木)まで

スローガン

～夕暮れの 早めのライトで 防ぐ事故～

運動重点

- 1 夕暮れ時や夜間・明け方における交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 子供と高齢者の交通事故防止
- 4 自転車の安全利用の推進

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



船橋東

◆自転車安全利用キャンペーン

10月14日、船橋市共和自治会館周辺において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉北

◆交通事故防止キャンペーン

10月16日、稲毛区のスポーツセンター駅前において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



浦安

◆自転車安全利用キャンペーン

10月15日、入船中央交差点前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆「豊受神社祭礼」の交通誘導

10月6日、市川市豊受神社で開催された「豊受神社祭礼」の会場において、警察・関係団体と協力し、来場者の交通誘導を実施した。



松戸東

◆交通事故防止キャンペーン

11月20日、松戸市小金交番前交差点付近において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



松戸

◆推進委員協議会会議の実施

10月30日、松戸市内において、「安全な街頭活動をするために」と題した講習会を開催し、松戸警察署交通官から実務を踏まえた講義を受けた。



印  
西

◆交通事故防止キャンペーン

10月10日、印西市「BIGHOPガーデン」において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



佐  
倉

◆違法駐車防止キャンペーン

10月21日、佐倉市臼井駅周辺において、警察・関係団体と協力し、駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



い  
す  
み

◆共同現地診断の実施

10月1日、国道128号の交通事故現場において、警察・関係団体と協力し、共同現地診断に参加して、道路環境の改善を要求した。



茂  
原

◆街頭監視の実施

10月10日、関小学校入口交差点において、警察・関係団体と協力し、街頭監視を実施して、通学児童に交通事故防止を呼び掛けた。



館  
山

◆交通事故防止キャンペーン

10月30日、館山市「南総文化ホール」交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



富  
津

◆薄暮時街頭監視の実施

10月中、富津市内の10箇所の交差点において、警察・関係団体と協力し、薄暮時街頭監視を実施して、通行車両に交通事故防止を呼び掛けた。

10月末現在の交通事故発生状況

(令和元年10月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区分	総数	前年比
発生件数	13,476	-672
死者数	132(130)	-15(-14)
負傷者数	16,350	-864

※ 死者数欄の( )内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順位	区分	死者数	前年比
1	千葉	132	-15
2	北海道	125	+11
3	愛知	124	-33
4	神奈川	112	-15
5	埼玉	102	-47
6	東京	100	-10
7	兵庫	99	-23
8	大阪	98	-14
9	茨城	85	-13
10	福岡	78	-33

○全国の死者数 2,531人  
(前年比 -265人、-9.5%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両相互が51件(39.2%)、車両対歩行者が46件(35.4%)、車両単独が27件(20.8%)、踏切が6件(4.6%)となっている。  
(車両相互には、自転車関連事故17件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が58件(44.6%)、夜間が72件(55.4%)となっている。  
○ 昼間の類型別では、車両相互が31件(53.4%)、車両対歩行者が14件(24.1%)、車両単独が11件(19.0%)、踏切が2件(3.4%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が32件(44.4%)、車両相互が20件(27.8%)、車両単独が16件(22.2%)、踏切が4件(5.6%)となっている。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が68人(51.5%)と最も多く、次いで40歳代が17人(12.9%)、若者が12人(9.1%)、60歳～64歳が10人(7.6%)、30歳代及び50歳代がそれぞれ9人(6.8%)、25歳～29歳が4人(3.0%)、子供が3人(2.3%)となっている。

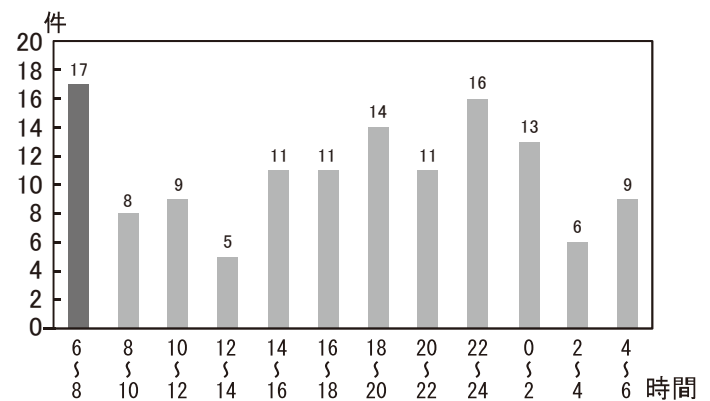
4 状態別死者数

○ 歩行中死者が54人(40.9%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が33人(25.0%)、二輪乗車中死者が24人(18.2%)、自転車乗用中死者が20人(15.2%)、その他が1人(0.8%)となっている。  
なお、歩行中死者のうち35人(64.8%)が高齢者である。  
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は18人である。

5 法令違反別発生状況

○ 前方不注意が30件(23.1%)と最も多く、次いで運転操作不適が29件(22.3%)、安全不確認が28件(21.5%)、信号無視が9件(6.9%)、動静不注視が7件(5.4%)、一時不停止が6件(4.6%)、通行区分が4件(3.1%)、歩行者妨害及び安全運転義務違反その他がそれぞれ3件(2.3%)、優先通行妨害が2件(1.5%)、最高速度違反、踏切不停止及び交差点安全進行義務違反がそれぞれ1件(0.8%)、その他の違反が6件(4.6%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会  
千葉県交通安全活動推進センター  
ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地  
千葉県警察本部交通部運転免許本部内  
TEL 043-271-8481